

東日本大震災 上下水道 シンポジウム

厚生労働省 水道課
国土交通省 下水道部

入場無料

大震災からの復興と今後の災害対策を展望する…

東日本大震災は、住民の生命・生活を守るために上下水道が連携することの必要性を痛感させました。震災発生から一年を期に、『東日本大震災上下水道シンポジウム』～真の暮らしの復興をめざして～を開催いたします。

シンポジウムでは大震災での被害やこれまでの対応を検証し、復興への道筋を確認するとともに、上下水道における今後の災害対策のあり方等を議論いたします。被災地である仙台市で上下水道が連携して開催されるシンポジウムに多くの方々のご参加をお待ちしております。

日 時：平成 24 年 3 月 27 日(火) 10:00～18:00

場 所：仙台市民会館(大ホール) 仙台市青葉区桜ヶ丘公園 4-1

主 催：厚生労働省、国土交通省、(社)日本水道協会、(社)日本下水道協会

共 催：(社)日本水道工業団体連合会、(財)水道技術研究センター、(一般社)全国上下水道コンサルタント協会
(地方共同法人)日本下水道事業団、(財)下水道新技術推進機構、(一般社)日本下水道施設業協会

【プログラム案】

- 開 会 10:00
- 基調講演 10:05～(30分)
宮島 昌克・金沢大学教授「東日本大震災 東北地方太平洋沖地震その特徴」
- 上下水道工学講演 10:35～(20分×3)
古米 弘明・東京大学教授
東日本大震災水道施設等被害調査団(厚生労働省・日本水道協会)団長
濱田 政則・早稲田大学教授
下水道地震・津波対策技術検討委員会委員長
大村 達夫・東北大学教授
下水道地震・津波対策技術検討委員会復興支援スキーム分科会座長
- 被害状況調査の報告 11:35～(30分×2)
・厚生労働省水道課
・国土交通省下水道部
- パネルディスカッション 14:00～17:55
コーディネーター：大垣 眞一郎・国立環境研究所理事長
パネリスト：石飛 博之・厚生労働省水道課長 / 塩路 勝久・国土交通省下水道事業課長
安藤 健一・仙台市水道局給水部長 / 渋谷 昭三・仙台市建設局次長
尾崎 勝・日本水道協会専務理事 / 中沢 均・日本下水道事業団技術開発審議役
- ① 現地報告 14:00～15:00(20分×3)
・水道関係：盛岡市、仙台市 ・下水道関係：仙台市
- ② 支援事業者からの報告 15:00～15:40(20分×2)
・水道関係：クボタ ・下水道関係：日本下水道事業団
- ③ ①・②を前提としたパネルディスカッション(16:10～17:30)
- ④ 来賓コメント(学識経験者等) 17:30～
吉田 望・東北学院大学教授 / 伊藤 雅喜・国立保健医療科学院上席主任研究官 / 安中 徳二・日本下水道協会理事長 ほか
- 閉 会 18:00

東日本大震災上下水道シンポジウム

日 時：平成 24 年 3 月 27 日(火) 10:00~18:00

場 所：仙台市民会館 大ホール 仙台市青葉区桜ヶ丘公園4-1



会館までの交通案内

地 下 鉄 勾当台公園下車「公園2」出口から、徒歩約 10 分

バ ス 仙台市営バス「定禅寺通り経由 交通局・大学病院」行き「仙台市民会館前」下車
(JR 仙台駅前 29 番乗り場より約 15 分)

タクシー JR 仙台駅より 約 10 分

東日本大震災上下水道シンポジウム 参加申し込み

【申込み先】

水道事業者は、(社)日本水道協会 総務部 総務課 FAX.03(3262)2244

下水道事業者は、(社)日本下水道協会 技術研究部 技術指針課 FAX.03(6206)0796

それ以外の方は、(社)日本水道工業団体連合会 事務局 FAX.03(3239)6369

※当日の参加申込も可能ですので、本書に必要事項をご記入のうえ、会場に御持参下さい。

平成 年 月 日

氏 名	(複数名可)
在住市町村名又は事業所の所在地	
事業所(社)名※	※一般の方は不要です

(水道事業者) (下水道事業者) (民間事業者) (大学関係者) (報道関係者) (一般) (その他)